

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	日本における骨髄腫関連疾患の予後に関する大規模多施設前向き観察研究
	研究目的	この研究は、日本における骨髄腫関連疾患の予後、並びに予後因子についての調査を目的としています。対象は2016年1月1日以降に骨髄腫関連疾患と診断された患者さんです。検査はいずれも日常診療で行われている項目であり、この調査のための新たな検査項目はありません。あなたのプライバシーの保護について細心の注意が払われます。 ご自分のデータをこの研究に使用してほしくないとお考えの患者さんもしくは代理人の方（患者さんご本人が連絡できない場合は、担当医までご連絡いただければ、本研究へのデータ利用を停止いたします。 本研究の詳細は以下のURLにて記載されております。 http://www.jshem.or.jp/modules/research/index.php?content_id=4
	研究期間	西暦 2017 年 4 月 28 日 ~ 西暦 2022 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	一般社団法人 日本血液学会 MM 研究実行委員会 委員長 飯田真介
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	腫瘍内科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	腫瘍内科 部長 酒井リカ 他、以下を参照ください http://www.jshem.or.jp/modules/research/index.php?content_id=4